

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 24 日

評価対象事業		評価者	文化人権推進課担当課長 春日 和美
経企-24 鎌倉芸術館管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 文化人権推進課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	文化	施策の方針 文化活動の支援・推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	鎌倉市の芸術文化の拠点である鎌倉芸術館の機能を発揮できるよう指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を行うとともに、施設・設備の修繕実施により予防保全を図るため。
効果	指定管理者制度導入により施設の利用貸し出し、鑑賞機会の提供や施設の維持管理など芸術館の一体的管理に基づく効率的な運営を図り、予防保全により施設・設備の良好な維持を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営業務を指定管理者へ委託するほか、芸術館用地の賃借などの業務を行った。</li> <li>芸術館の舞台設備及び空調設備等について、予防保全等のための修繕を実施した。</li> <li>PFI事業導入のためのアドバイザー契約を締結し、大規模修繕に向けた劣化度調査等を行った。</li> </ul>
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	323,873	決算値(千円)	373,985	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債	50,000	
	その他	5,067	その他	5,338	
	一般財源	318,806	一般財源	368,647	
事業経費運営	人員配置数	2.7	人員配置数	1.9	
	人件費(千円)	21,378	人件費(千円)	14,419	
	総事業費(千円)	345,251	総事業費(千円)	388,404	
	市民1人当りの経費(円)	1,948	市民1人当りの経費(円)	2,189	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期休館を必要とする大規模修繕について、実施時期、実施方法等、具体的な方策を確定させることができなかった。</li> <li>利用者ニーズの高い備品の修繕、購入を計画的に行っていく必要がある。</li> <li>関係課と連携しながら、外部の委員による評価制度の導入等、運営方法についてさらに検討する必要がある。</li> </ul>		
課題解決のために行った平成26年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模修繕と管理運営に民間の資金やノウハウを活用するPFI事業導入のための業務委託を行った。</li> <li>緊急度を見極めながら、計画的に必要な修繕を行った。</li> <li>備品修繕等の検討を行ったが、財政事情から修繕や購入するまでに至らなかった。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>PFI事業のための業務支援を受け、事業の方針を検討していく必要がある。</li> <li>利用頻度の高い備品については、PFI事業に併せて修繕、購入等の検討をする必要がある。</li> <li>公正性・公平性を高めるため、学識経験者等、外部の委員による評価制度について検討する必要がある。</li> </ul>		
効率性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	1. ある 2. 統合に向けた検討は可能	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後も市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 3. 廃止・休止による影響は大きくある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有効性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である 3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある	
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施 △-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である 協働実施済の場合のパートナー	
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 施設設備の大規模修繕と管理運営に民間の資金やノウハウを活用し財政負担を軽減するためのPFI事業を導入する。 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 大規模修繕を実施するため事業費は増加するが、PFI事業の導入により民間手法を活用することで総事業費の縮減と支出の平準化及び運営の効率化を図っていく。	
総評	鎌倉の芸術文化発信拠点として適正な運営と大規模修繕を進めていくため、民間資金や民間のノウハウを活用するPFI事業の導入を図る。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	施設利用率								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	目標85%								
	実績75%	実績80.6%(大H)	実績82.5%(大H)	実績69.2%(大H)	実績76%(大H)	実績74.9%(大H)			
比較事項	利用者年間数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	目標600,000人								
	実績520,406人	実績377,958人	実績215,999人	実績108,413人	実績140,193人	実績249,510人			
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	鎌倉市の芸術文化の拠点である鎌倉芸術館の機能を十分に発揮できているか確認するため、同種同規模の施設と比較確認を行った。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	施設利用率						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
鎌倉市の芸術文化の拠点である鎌倉芸術館の機能を十分に発揮できるようにするため。	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0				
	実績値	75.0									
	達成率	88.2%									
指標の内容	利用者年間数						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
鎌倉市の芸術文化の拠点である鎌倉芸術館の機能を十分に発揮できるようにするため。	目標値	600,000.0	600,000.0	600,000.0	600,000.0	600,000.0	600,000.0				
	実績値	520,406.0									
	達成率	86.7%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	鎌倉市の芸術文化の拠点である鎌倉芸術館の機能を十分に発揮できているかを確認するための目標値とした。										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---